

矢頭東区

10月15日(日)、矢頭東区(栗山正美区長)では、葵小学校体育館において「三世代交流輪投げ大会」を開催しました。大会では、矢頭東区シルバーリハビリ体操部の皆さんの指導による準備体操を行った後、子どもから大人が18チームに分かれて、皆真剣に楽しみながら輪投げをしました。

大会の最後には、全員参加のじゃんけん大会も行われ、「じゃんけんボーイ!」と大きなかけ声の中、区民の親睦と交流を深めました。



桜丘団地区



桜丘団地区(押鴨徳明区長)では、11月3日(祝)桜ヶ丘公民館において三世代交流会を行いました。茨城県シニアマスターのマジシャン高野氏によるマジックショーが行われ、近くで見る様々なマジックの仕掛けに、大人も子どもも大喜びでした。また、育成会と高年者に分かれた輪投げ大会やビンゴゲームが行われ、区民が充実した時間を過ごし、世代間の交流を図ることが出来ました。



城之内区

城之内区(藤枝光正区長)では、12月10日(日)、城之内公民館において、町集落支援員とボランティアによる語り寸劇が行われました。語り寸劇では、近年増加している「オレオレ詐欺の手口」と「還付金詐欺や悪質商法」の2話を披露しました。また、水戸警察署城之内駐在所佐藤巡査より、詐欺の手口や被害件数・被害金額の説明と詐欺対策の講演がありました。寸劇終了後は、「腹話術人形」による交通安全についてのアドバイスや参加者一人ひとりとの握手会をし、会場は和やかな雰囲気になりました。



前田東区



前田東区(加藤守区長)では、「ふるさと元気づくり推進事業」を活用し、区内の遊休農地を住民が集う場所にしようと「楽楽農園」事業を開始しました。この事業を進めるため、区で実行委員会を立ち上げ、営農指導や栽培講習会を行いました。楽楽農園に蒔いた大根が見事に育ったため、11月12日(日)に「三世代食農体験交流・大根掘り」を開催し、収穫しました。また、加藤区長による「農園ができるまでの紙芝居」を楽しみました。

海老沢区



海老沢区(倉持衛区長)女性会は、女性部の教養を高める取り組みとして、11月25日(土)海老沢公民館において、「身近な草花を使った押し花教室」を開催し、35人が参加しました。

生け花教授・押し花インストラクターの高畑悦子先生の教えのもと、地域に生えている「からむし」と同女性会が管理している花壇に咲いていた「コスモス」などを使用し、フクロウの形の押し花を作りました。参加者は「身近な草花で押し花ができたことが良かった。家のインテリアとして飾りたい。」と嬉しそうに話していました。



中石崎区

中石崎区(小沼澄夫区長)では、今年度より新たに「ふるさと元気づくり推進事業」を活用した事業を開始しました。東日本大震災の教訓を生かし、大災害時に安心して住民が避難できる場所として、公民館敷地に、電気等のインフラ喪失時にも活用できる竈やピザ窯を製作しました。10月29日(日)には、中石崎公民館において、ふれあいまつりを開催し、この度製作した竈等で、焼きそばやピザを作って、地域の交流を図りました。

宝くじコミュニティ助成事業

地域コミュニティ活動の活性化

宝くじコミュニティ助成事業は、宝くじの社会貢献事業として、コミュニティ活動備品の整備等に対して助成を行い、地域コミュニティ活動の充実、強化を図り、地域社会の健全な発展と社会福祉の向上に寄与することを目的としています。

平成29年度のオータムジャンボ宝くじ助成事業は、新興区(金子敬一郎区長)が採択され、公民館にエアコンやテレビ、スタッキングチェア等の整備が行われました。

備品整備された公民館を活用するため、婦人会が中心となり「新興いきいきサロン」を立ち上げ、12月11日(月)には高齢者向けに「シルバーリハビリ体操」を実施しました。また、区内の農道や用水路等の整備、草刈り等を行うため、区の若い世代の方が中心となり結成されている「地域活動組織」が、草刈り機等の機械を安全に使用するための講習会を行いました。

新興区ではこれらの整備された備品を活用して、三世代交流会や地域貢献活動、コミュニケーション活動を行っていく予定です。

